

自由集会の概要

日時：6月23日（火）16：00～18：00

6月24日（水）18：40～20：10

会場：B会場・C会場・D会場・E会場・202会議室・206会議室・207会議室

テーマ「環境化学および周辺分野の連携・協働の可能性」

世話人：磯部友彦（国立環境研究所）

6月23日（火）16：00～18：00 E会場

テーマ1 「国際的な環境情報の共有」（Sharing Global Environmental Information）

世話人：中野武、岩元寛司、東郷健太郎、犬塚義将

6月24日（水）18：40～20：10 C会場（107+108会議室）

テーマ2 「事故から4年後の福島では何が起きているのか？」

世話人：山崎秀夫、苅部甚一、田中 敦、渡邊 泉、神 和夫

6月24日（水）18：40～20：10 206会議室

テーマ3 「石綿リスクの再確認&石綿対策の今」

世話人：山本貴士（国立環境研究所）、貴田晶子（愛媛大学）

6月24日（水）18：40～20：10 D会場（小ホール）

テーマ4 「影響指向環境評価法とは何かー（Integrated Exposure and Effects Analysis (IEEA):

バイオアッセイスクリーニングと化学分析を組み合わせた環境試料の総合的評価法）ー」

世話人：中島大介、中山祥嗣、鈴木 剛、磯部友彦（国立環境研究所）

6月24日（水）18：40～20：10 207会議室

テーマ5 「PPCPs 測定 of 最新情報」

世話人：原田 修一

6月24日（水）18：40～20：10 B会場（中ホール）

テーマ6 「環境化学の本質ってナンダ？～過去-現在-未来の俯瞰から～」

世話人：水川薫子（東京農工大学）、頭士泰之（産業技術総合研究所）

チェアー：宇田川理（国立環境研究所）、遠藤智司（大阪市立大学）、小栗朋子（国立環境研究所）

6月24日（水）18：40～20：10 E会場（204会議室）

テーマ7 「ネオニコチノイド系農薬および代謝物のよりよい分析手法を目指して」

世話人：池の中良徳（北海道大学）、久保田守（和光純薬）、馬場啓之（和光純薬）

6月24日（水）18：40～20：10 202会議室

ランチョンセミナーのお知らせ

日 時 : 6月24日(水) 12:00 ~13:00

実施企業 : 大塚製薬株式会社/CIL (A 会場)

アジレント・テクノロジー株式会社 (B 会場)

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 (C 会場)

株式会社エービー・サイエックス (D 会場)

ジーエルサイエンス株式会社 (E 会場)

日 時 : 6月25日(木) 12:00 ~13:00

実施企業 : 株式会社ウエリントンラボラトリーズジャパン (A 会場)

アジレント・テクノロジー株式会社 (B 会場)

サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 (C 会場)

日本ウォーターズ株式会社 (D 会場)

株式会社アイスティサイエンス (E 会場)

ランチョンセミナー会場一覧

会場	6月24日(水)	6月25日(木)
A 会場 (大ホール A)	大塚製薬株式会社/CIL 「標準物質メーカーとして ートレーサビリティの維持ー」	株式会社ウエリントンラボラトリーズジャパン 「環境分析のための標準物質」
B 会場 (中ホール)	アジレント・テクノロジー株式会社 「GC/TOF-MS および VF Rapid-MS PCB screen column を用いた全 PCB 迅速分析法の開発」	アジレント・テクノロジー株式会社 「最新のトリプル四重極 GC/MS(Agilent 7010 GC/MS/MS)を用いたダイオキシン類測定」
C 会場 (107+108 会議室)	サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 「質量分析計を検出器に用いたイオンクロマトグラフの環境試料への応用」	サーモフィッシャーサイエンティフィック株式会社 「ICP 発光分光分析装置 Thermo Scientific iCAP7000 シリーズによるキレート樹脂固相抽出法の高塩類試料への適用」
D 会場 (小ホール)	株式会社エービー・サイエックス 「LC/MS/MS を用いた水の分析 -最新の分析事例のご紹介-」	日本ウォーターズ株式会社 「新技術！大気圧イオン化 GC(APGC)を用いた環境分析」
E 会場 (204 会議室)	ジーエルサイエンス株式会社 「環境分野における LC カラムのトラブルシューティング 2015」	株式会社アイスティサイエンス 「新製品 SPE-GC/MS システムとそのアプリケーションの紹介～固相抽出装置と GC/MS のオンライン接続がもたらす真の自動化～」